令和5年度 市政報告会

幸手市長 木村 純夫



◎幸手市の将来に希望を持っていただけるよう

「未来志向のまちづくり」

「市民本位の行政」

を全力で進めております





「新型コロナウイルス感染症関連対策」の主な事業

- 〇中学生以下の児童が1人以上いる世帯に対して、幸手産米5キロを支給 (令和2年度)
- 〇市民の皆様に市内事業所で利用できる「ハッピーエール応援券」を配布。 (令和2・3・4年度)また「次世代・シルバー券」を配布(令和4年度)
- 〇全世帯に燃やせるごみ袋無償配布(令和2年度)
- 〇水道料金の基本料金4か月分全額免除(令和2年度) 令和4年度も実施



ハッピーエール応援券



「新型コロナウイルス感染症関連対策」の主な事業

- 〇「新生児特別定額給付金」として、新生児の保護者に10万円を支給 (令和3年度)
- 〇「おうちで10分健幸づくりチャレンジ」動画を作成(令和3年度)
- 〇農業従事者への支援として、市と農協が連携し、作付面積1,000㎡に付き 3,000円の補助金を支給(令和3年度)
- 〇「冷蔵機能付き農作物自動販売機購入」の補助金を支給。JA埼玉みずほ幸手支店前及び香日向のコミュニティセンターに設置。(令和3年度)
- 〇キャッシュレス決済の利用によるポイント還元事業を実施(令和3年度)
- 〇住宅リフォーム補助金



新型コロナウイルス感染症対策

- 〇令和3年4月に「新型コロナウイルスワクチン対策室」を新たに設置
- 〇オミクロン株対応ワクチンの接種率は、

国:44.9%、幸手市:51.51%

幸手市のワクチン接種率は全国平均を上回りました



- 1. 教育・子育て支援
- 〇外国語教育の充実を図るため、外国人の教師を6人から8人に増員
- 〇中学生の統一学力テストの科目数を3教科から5教科に増加
- OGIGAスクール用光回線の整備
- 〇「しあわせ家族ウェルカム補助金制度」の実施
- 〇「ハッピー・スマイ(米)ル推進事業」の実施
- 〇新生児聴覚検査費用の助成





- 2. 医療・介護・福祉
- 〇在宅医療連携拠点「菜のはな」を設置し、在宅医療・介護・福祉等の相談 業務などを実施

〇障がいのある皆様の生活を地域全体で支える埼葛北地区地域生活支援拠点 を設置

- 〇ウォーキングマップを改訂
- 〇武道館柔道場の畳240畳の入れ替えを実施



- 3. 行財政改革を含む、公共施設の再編・整備
- 〇「幸手市職員人材育成基本方針」を改訂
- ○市の事業を総点検し、財政基盤の強化
- 〇納税機会・手段の整備として、コンビニ納付やスマートフォン決済を実施
- 〇市役所内に「施設整備課」を設置し、新庁舎整備を推進



- 3. 行財政改革を含む、公共施設の再編・整備(つづき)
- 〇市役所・ウェルス幸手・全公民館のWi-Fi環境整備の実施
- ○循環バスの運行を開始 循環バス利用者優待制度 (ハピノリ応援ショップ制度) を実施
- 〇免許証を自主返納した70歳以上の方に、**タクシー券**を交付
- 〇平須賀南公園にインクルーシブ遊具を設置

災害時でも情報の受発信ができるようになります。





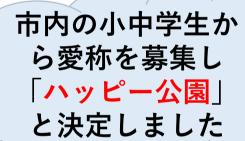
3. 行財政改革を含む、公共施設の再編・整備(つづき)

○大型遊具やバーベキュー施設等を備えた<mark>権現堂公園2号公園</mark>のオープン



↑大型遊具

デイキャンプ場→







- 4. 災害・くらしに強い街づくり
- 〇災害発生時における職員の避難場所運営班を設置
- 〇ハザードマップの更新
- 〇ハッピーエール応援券発行事業として市民の皆様へ商品券を配布
- ○住宅リフォーム費用の補助
- 〇ハッピー・スマイ (米) ル推進事業として子育て世帯に 幸手産米コシヒカリを配布
- 〇幸手消防署西分署を廃止の方向から、救急ステーションとしての存続

以上、4つの公約の主な事業



幅広い目線で市民のニーズを把握し、限られた財源を効果的かつ 効率的に配分して、「市民本位」の行政運営を行うための予算を計上

令和5年度幸手市一般会計予算

歳入歳出予算 165億7千万円

対前年度比6億3千万円 4.0% 増



▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第1「子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち」

- 〇幸手小学校と上高野小学校の放課後児童クラブ室の拡充
- 〇「パーソナル知育絵本事業」を県内で初めて実施
- ○学校給食費の値上げ相当額の補助





▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第1「子どもがいきいきと育ち、子育てしやすいまち」(つづき)

〇就学前の子どもがいる世帯に対し、幸手産米を配布する 「ハッピー・スマイ (米) ル推進事業」を実施

> 未就学児1人に対して 幸手産米60kgを配布

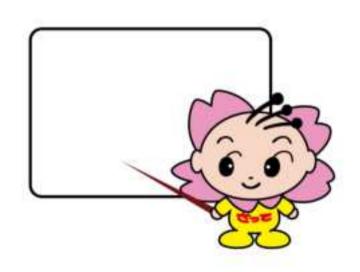




▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第2 「市民が学び、市民が活躍できるまち」

- 〇高齢者を対象に「スマートフォン講座」を開催
- 〇市内の自治会・町内会組織等への活動費の助成





▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第3「いつまでも健康で安心して暮らせるまち」

- 〇「障がい福祉計画」及び「障がい児福祉計画」の次期計画を策定
- 〇がん検診の個別健診を拡充
- 〇「健康増進・食育推進計画」を策定





▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第4 「安全・安心で環境にやさしいまち」

- 〇庁舎建設基金に1億円の積み立て
- ○新庁舎整備について基本構想に着手
- 〇「第2次環境基本計画」を策定





▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第5 「にぎわいと活力あふれるまち」

- 〇「農業振興地域整備計画」を変更
- 〇幸手市をPRし、魅力を発信するため シティプロモーションを推進





▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

政策第6「だれもが快適に暮らせるまち」

- 〇「立地適正化計画」を策定
- 〇市内循環バスを運行
- 〇都市計画道路の整備に向けた設計







▼第6次幸手市総合振興計画前期基本計画の政策大綱別に主な事業

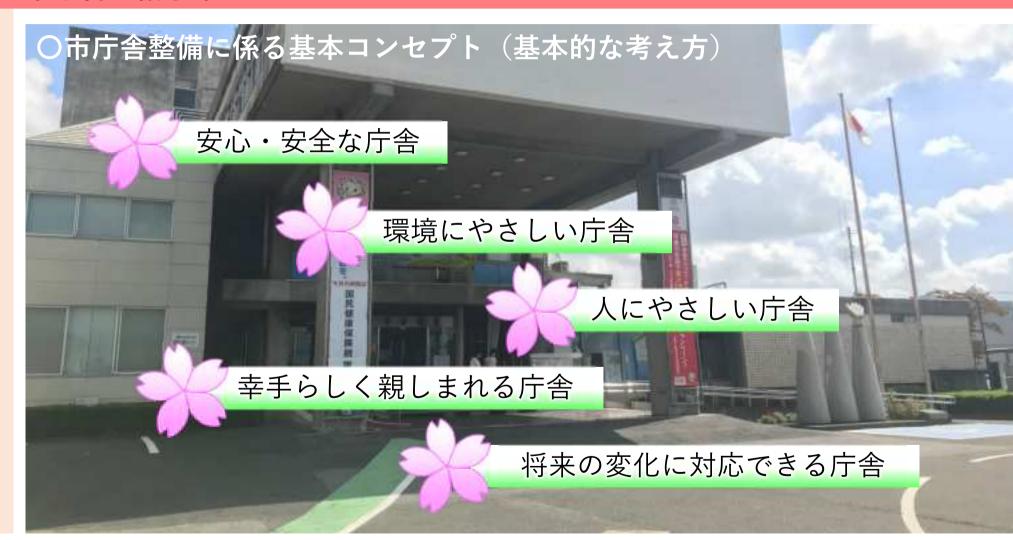
政策第7 「市民の信頼に応える行財政運営を推進するまち」

- ○第6 次幸手市総合振興計画・後期基本計画を策定
- 〇若者夫婦世帯が転入し、住宅を取得する際の費用を補助する 「しあわせ家族ウェルカム補助金事業」

以上、今年度の主な施策。



▼市庁舎整備事業





▼神明内地区における「ゆめファーム全農」

新規就農者育成のための施設園芸トレーニングセンター 「ゆめファーム全農」を設置



〇約10haの農地面積を予定



(イメージ)



▼幸手市中央地区産業団地 及び 惣新田幸手線バイパスの整備



「ニトリ物流センター」 令和6年度に操業する予定です

「大成建設グループ 次世代技術研究所」 令和6年度に順次運用予定





▼幸手市中央地区産業団地 及び 惣新田幸手線バイパスの整備



幸手 I.C.から国道4号バイパスまでの惣新田幸手線バイパスの整備に向けた準備が始まります。



▼上高野地区 土地改良事業



〇約30haの事業地面積を予定

土地改良事業・農業基盤整備が行われ、 先進的な施設園芸農業が実施されます



(イメージ)



令和5年度 市政報告会

私が市の先頭に立ち、市職員一丸となって、市民の皆様の声を聴き市民の立場で、各種業務に精励いたします。

市民の皆様が安全・安心でいつまでも住み続けられる魅力あるまちの実現を目指してまいりますので、お集まりの皆様におかれましては、市政運営への更なるご理解とご協力、温かいご支援を切にお願い申し上げます。



幸手市民木村纯夫